



## 達子森元旦詠唱会 (1月1日)

達子森頂上の薬師神社で、達子郷中会の詠唱会が開かれ、新年を気分さわやかに迎えようと集まった会員たちが一斉に大きな声を出しました。

朝7時ごろの日の出に合わせて頂上に登った参加者は、神社を参拝した後、四方に向けて「がんばろう東北! 明けましておめでとう」と声をそろえてあいさつをし、新たな気持ちで1年のスタートを切りました。



見事にそろったまとい振りでした

## 火消しの心意気 (1月5日)

大館市消防団の出初式がおおまち八千公通りで行われ、街頭行進やまとい振りを披露して火消しの心意気を示しました。

式には大館・比内・田代から40分団、約930人が参加。分団旗やまといを先頭に、消防車を連ねて街頭を行進しました。

まとい振りには大館1~24分団の代表が参加。鐘の合図で鮮やかにまといが操られると、観客から惜しみない拍手が送られていました。



絵本の世界に夢中でした

## 代野番楽を奉納 (1月1日)

田代地域岩瀬の代野稲荷神社で、市無形民俗文化財の「代野番楽」が行われ、保存会の会員が勇壮に舞いました。

代野番楽は約400年前に、旅芸人が旅の途中で代野町内に滞在したときに伝授したものとされていて、毎年元旦に、**五穀豊穡**、**悪疫退散**を祈願し代野稲荷神社に奉納されています。

武士が獅子を退治する「金巻」では、跳びはねたり刀を振りかざしたりして迫力のある舞が披露され、訪れた市民からは拍手が送られていました。



武士と獅子の対決「金巻」

## 復興の願いこめ (1月5日)

公設総合地方卸売市場で新春の初競りが行われ、多くの買い受け人が参加しました。

競りに先立ち行われたセレモニーでは、震災からの復興や景気回復を願い参加者全員で三本締め。

場内は厳しい冷え込みでしたが、ナメコやネギなどの地場産品を競り落とす買い受け人たちの熱気を帯びた声が響いていました。



威勢の良い掛け声でした

## 高校生の読み聞かせ会 (1月7日)

市内の高校生が自主企画した読み聞かせ会が中央図書館で開かれました。

高校生の読み聞かせ活動は、これまで鳳鳴・桂・国際情報学院高校の3校が市民ボランティア団体の活動に参加する形で行われていましたが、今回はこれに工業・大館高校が加わり、初めて高校生だけの合同開催となりました。

会に集まった子どもたちは、絵本が読み上げられると、身を乗り出したり登場人物を呼んだりして、物語の世界に引き込まれていました。